

水害や土砂災害から命を守るために

自らの命や家族の命を守るために、日ごろの備えと早めの避難が重要です

6月末からの記録的な大雨により、県内各地で多くの被害が生じました。これから、本格的な台風シーズンを迎えます。日ごろから災害に備えるとともに、災害時は危険を感じたら迷わず避難しましょう。

自分や家族でできる日ごろからの備え

- 自宅や職場、学校周辺に危険箇所がないか確認しましょう

土砂災害警戒区域等マップ

洪水浸水想定区域図

※各市町村が作成しているハザードマップも確認しましょう。

- お住まいの地域の避難所を把握しておきましょう

- 避難所までの経路や移動手段を確認しましょう

- 家族内で、災害時の避難場所、連絡方法などを事前に話し合しましょう



- 非常持出品を準備しましょう

最低3日分程度(できれば1週間分)の食料・飲料水や携帯ラジオ、懐中電灯などを準備しましょう。



- 訓練や研修に参加しましょう

地域や県、市町村が行う訓練・研修に積極的に参加して、防災に関する知識を習得しましょう。

避難をするときは

- 雨風が強くなる前、暗くなる前に早めに避難しましょう

- 動きやすく安全な服装で避難しましょう

- 声をかけあい、集団で避難しましょう

高齢者や障害者、子どもなど、避難に時間がかかる人への配慮をお願いします。



こんな状況のときは

- ◆ 避難所までの移動が危険と思われる場合

→ 高い建物や山・川から離れた建物へ

- ◆ 外出すら危険と思われる場合

→ 建物内のより安全と思われる場所へ
(上層階、山からできるだけ離れた場所)



災害に関する情報はこちら

- 鹿児島県防災WEB

- 鹿児島県河川砂防情報システム

県内の雨量や水位、土砂災害警戒情報、気象警報の発表状況などを確認できます。



スマートフォン版



携帯電話版

- テレビ・ラジオ

テレビのリモコンのdボタンを押すと、データ放送で気象情報や防災情報を確認できます。

問い合わせ先 県庁防災対策室 ☎099(286)2276 県庁砂防課 ☎099(286)3618 県庁河川課 ☎099(286)3590

知っていますか? ヘルプカード

県では、人にやさしく、ぬくもりのある社会を目指して、7月1日からヘルプカードを導入しました。

ヘルプカードって?

外見から配慮や援助が必要なことが分かりにくい方が、周りに支援を求めるためのカードです。

このカードを見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。



カード表面

ヘルプカードを持っている人が困っていたら…
こんな手助けをお願いします!



★「どうしましたか?」「何かお困りですか?」と声をかけてください。
(相手に伝わっているか確かめながら、ゆっくりと話してください)

★ヘルプカードの裏面に手助けしてほしいことが書かれています。あなたのできる範囲での手助けをお願いします。



ヘルプカードをご活用ください

どうやって使うの?

裏面に、手助けしてほしいことを書き込み、財布に入れる、首から下げるなどの使いやすい方法で携帯してください。

※個人情報を書く場合は、内容を十分検討してください。

わたしが手伝ってほしいこと

- ・耳が聞こえづらいです。筆談で会話してください。
- ・認知症があります。道に迷っていたら、下記まで連絡をお願いします。

家族連絡先：〇〇〇-〇〇〇〇

カード裏面(記入例)

どんなときに使うの?

障害のある方や難病の方、妊娠初期の方などが日常で手助けがほしいとき

緊急のとき
・道に迷ったとき
・パニックや発作、病気のとき

災害のとき
・避難をするとき
・避難生活が必要なき



ヘルプカードの配布窓口

県庁障害福祉課、県地域振興局、県支庁・事務所、ハートピアかごしま、市町村窓口

詳しくはこちら
(県ホームページ)



問い合わせ先 県庁障害福祉課 ☎099(286)2746